

平成31年度 事業計画書

大慈ショートステイさくら

1. 《ケア理念》

「手から手へ 忠恕（真心）を込めて」

2. 《基本方針》

法人の設立精神である「和顔愛語・上敬下愛」に基づき、ゲストの人権を尊重し、自分らしく心豊かに生活を送っていただけることを目指し努力する。いつでも笑顔を絶やさず、思いやり・真心をこめて接することでゲストとの心のつながりを大切にする。ゲストが安全で健康的な暮らしができるようサポートする。

3. 《最終目標》

●いきいきのびのびスマイリー運動

みんなが生き生き・みんなが伸び伸び・みんなが笑顔
(みんなとは、ゲスト・ご家族・職員を指します)

- ・生きがい・やりがいを大切にします
- ・自分らしさを大切にします
- ・自然と笑顔溢れる温かい雰囲気大切にします
- ・みんながしあわせになることを目指します

●中期目標

- ①理念や方向性を周知する
- ②「らしさ」を共有し、みんなで作り上げていくという風土を作る
- ③スタッフが福祉職ということや自施設に勤めていることに誇りを持てる様にする

●平成31年度重点目標

- ①システムを構築し、随時見直す
- ②ゲストのニーズを把握し、繰り返しの利用に繋げる
- ③新規利用開拓のため、あんしんすこやかセンターや居宅を訪問する。合わせて、空き状況をFAXにて知らせることを定期的を実施する

4. 《部門別重点目標》

<ケア部門>

- ①「遠藤メソッド」の推進することでケアの質をあげていく
- ②余暇活動の充実
- ③チーム力強化（10年後も笑って話せる仲間作り）

<経営部門>

- ①リピーターの確保により、経営基盤の安定を図る
- ②人材確保と育成
A) 老人部門全体で協力し、求人媒体の利用や学校訪問等を実施し人材確保に務める。

<栄養科>

‘自分だったら’と考えられる厨房になる

- ①おいしく、笑顔になれる食事の提供
- ②食事や食事行事について、チェリッシュ委員会や担当者会議にて、スタッフ同士の意見
- ③栄養面を考えた食事の提供とサポート方法の提案

<看護部>

‘自分らしく生きる’を支える

- ①笑顔で生活することを支える
- ②健康であることを支える
- ③満足できる最期を迎えることができるよう、ゲストとご家族を支える

<理学療法科>

- ①ケアの質向上に資する取組の実施
- ②スタッフの介護負担感軽減に対する取組の実施

5. <<月間行事>>

行事	頻度	行事	頻度
音楽療法	毎月2回	絵手紙	毎月1回
大正琴	隔月1回	歌とお話の会	毎月1回
シルバー体操	毎週水曜日		

6. <<職員配置>>

施設長	副施設長	生活相談員	看護職員 (パート)	管理栄養士
1名	1名	1名	1名	1名
事務員	介護職員 (正職)	介護職員 (パート)	機能回復 訓練士	運転手
1名	3名	1名	1名	1名

7. <<職員会議>>

8. <<衛生>>

9. <<苦情処理>>

10. <<委員会活動>>

11. <<年間行事>>

12. <<防火防災計画>>

☆ケアハウス大慈に準ずる。